

移住交流支援センターだより



地域おこし協力隊
田中 泰子
グリーンバレーが取り
組む移住交流支援
事業について、詳し
くお伝えします。

今回は神山町に移住し、新たな暮らしを始められた方々のご紹介です。



居住地 神領字北
広瀬浩二さん(51) 鴨門市出身
移住した時期：2013年1月

【仕事の概要】

会社名：予告屋
業務内容：映画の予告編の制作

広瀬さんの仕事は、映画の予告編を作るという仕事です。日本国内でもこの仕事に携わる人は数える程しかいないそうです。広瀬さんがこれまでに制作した映画の予告編はなんと500本以上。一番、印象に残っている仕事は、かの有名な映画「ショーン・サンク」の空に「なんだそうです。広瀬さんの大好きな映画でもあるそうです。

◆移住のきっかけは何でしたか？

広瀬さん・30代後半に、山梨県のある古民家に泊まりに行っただけです。自分たちで風呂を作ったり、そこで初めて開拓していく楽しさをいろいろ知りました。「こんな生活をしてみたい」と思うようになり、移住しました。また、子供の頃から映画が大好きで、映画が見たい一心で東京に出て、とにかく映画に関わりたいと今の仕事を始めました。アルバイトから正社員になり、土日も昼夜も関係なく無我夢中で働き、ふと気がつけば40代が目前でした。労働対価に見合わない収入に、独立を考え始め、予告屋として独立したんです。そして、ある程度貯金も出来た40代半

ば、具体的に田舎での暮らしを考え始めた矢先、地震が起こりました。両親のいる徳島への帰郷を考え、ふと頭に浮かんだのがあるテレビ番組で見た神山でした。

◆神山での暮らしはどうですか？

神山への移住は偶然が重なりました。問い合わせはしたものの、町への移住希望者が多く、ずっと連絡が来ないままでした。それが、丁度実家の隣に住んでいた人が神山出身の人で、今の土地を紹介してくれたんです。その後、一年半は、東京と神山を往復しながら過ごし、2013年1月に正式に移住しました。

今は、とにかくここでの生活を楽しんでます。気持ちもすぐ落ちついていきます。「今までの生活はなんやったんや」と思うくらい。畑仕事をしたり、ヤギを飼うための準備をしたり、もちろん、本業もしています。畑仕事の最中にママシに噛まれてね、近所の人々が心配してくれました。田舎暮らしの通過儀礼のような感じで、この出来事である意味一目おかれてます(笑)

◆これからやってみたいことは？

10月の終わりに上棟式を終え、来年の2月末頃には新しい家が完成する予定です。来春にはヤギも我が家に仲間入りする予定です。お乳を絞ったり、チーズを作ったりしながら、まわりの人たちに楽しんでもらえるような場所にしてきたいと思っています。

広瀬さんの映画の仕事「予告屋」のホームページ
<http://www.h4.dion.ne.jp/~cov/>



居住地 神領字谷
寺田天志さん(32) 東京都出身
移住した時期：2014年8月

【仕事の概要】

仕事：3Dデジタルカーモデラー
業務内容：車のモデリング(コンピューター上で車を彫刻するようにデザインする)

高校生の時にコンピュータグラフィック(CG)の授業を受けた際、「これは面白い!」と思ったと言った寺田さん。18歳・21歳の時に建築のCGを作製するアルバイトを始め、23歳から車のモデリングの仕事を始められたそうです。その後、デンマークにあるスカンジナビアンナイフを作る学校に行くことを計画したもののその学校が潰れてしまい、計画を断念。その後もスイスの大企業が出資する時計の学校(時計全ての部品を作る学校)に行こうと企てたそうですが、翌年その学校が潰れてしまいました。再び計画を断念。そんな経験から「仕事を自分でつくるしかない」と思い立ち、「きつ」といふようなことが何かに関わってくるだろう」とモデリングの仕事を一生涯行ってきたそうです。同時に仕事以外での「遊び」の時間も充実させたいとの一心から、モデリングのスピードも誰にも負けないくらい技術を持つまでに至ったそうです。

◆移住のきっかけは何でしたか？

寺田さん・パツと思いついたんです(笑)。東京の新島でビーチパーティーをしていた時に、たまたま眠れない夜があつて。その夜になぜか、ふとどこかで目にした神山のこ

とが頭に浮かび、訪問できないかというメールを送りました。「行ったら面白そう!」そんな直感があつたんです。

◆神山での暮らしはどうですか？

まだ今は東京との半移住のような形なのですが、田舎に居場所を作りたいなと思っていたので、その一歩を踏み出した感じです。古民家改修には地元の大工さんにも手伝ってもらいました。自分の何倍ものスピードと技術で改修が行われていく様子を目の当たりにできたのはとても興味深い時間でした。また古民家の改修工事を通じて、いろんな業者さんとも知り合えました。日々の改修作業の疲れは神山温泉で癒してもらっています(笑)。

◆これからやってみたいことは？

とにかく、神山のために何かできることがあつたら、と思っっています。神山には沢山オモシロイ人たちが暮らしています。これまで自分が出会ったオモシロイ人達が神山の人達と一緒に何かできる日が来たら面白いだろうなと思います。また、自分の家を、神山を訪れる学生さんたちが泊まれるような場所にして、学生さんたちと一緒に周りの景観を綺麗にしてもらう作業をしてもらうなど、持ちつ持たれつのような場づくりができればと思います。

ストリートフリスビーの日本の第一人者でもある寺田さん。仕事も遊びも一流の寺田さんの神山での暮らしから暮らしが楽しみです。

